

## 令和 6 年度 京成小岩駅周辺地区計画コーディネート等業務委託

## 審査基準

評価項目		審査基準		配点 (100点)			
企画提案	業務内容の理解度 (目的、条件、内容)		本地区特性の理解及び課題認識がある。		5	70	
	受託者としての役割		住民・行政・受託者が連携するまちづくりの中で、受託者としての役割が具体的に示されている。		10		
	本業務の進め方		拠点施設、公共施設の検討及び権利者との合意形成を意識した効果的な説明方法が具体的に示されている。		10		
	合意形成		北口地区の権利者へのアプローチ、合意形成に向けたプロセス、合意形成方策が具体的に示されている。		10		
			南口地区の権利者へのアプローチ、合意形成に向けたアプローチ、合意形成方策が具体的に示されている。		10		
	事業アドバイザーの選定		事業アドバイザーを審査選定する上で考慮すべき点が具体的に示されている。		5		
	本業務の検討体制		2地区を対象に事業検討会等を開催し、拠点施設計画と公共施設計画を検討する体制について具体的に示されている。		10		
	相乗的・効率的な業務の進め方		数年に渡って、同一受託者で一貫して計画コーディネート業務を進めることの相乗的・効率的な業務の進め方が示されている。		5		
工程計画		工程計画が妥当である。		5			
業務実施能力	技術者 管理	専門 技術	業務実績	まちづくり計画の検討及び合意形成に関わる同種の実績がある。		10	15
	技術者 主担当			首都圏における駅前広場を含めた再開発事業としての施設検討に関わる同種または類似業務の実績がある。		5	
受託見積額		見積額が妥当である。		15	15		